

第4次新潟市環境基本計画策定のための市民アンケート ご協力をお願い

日頃より、市政にご理解、ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

新潟市では、環境行政の総合的な計画である「新潟市環境基本計画」を平成27（2015）年4月に策定し、環境の保全に関する施策を行っております。この計画期間が令和4（2022）年度で終了することから、新潟市の環境に対する皆さまの意識やお考えなどを伺い、次期計画策定の基礎データとするため、アンケート調査を実施いたします。

この調査は、新潟市内にお住まいの満18歳以上の方の中から無作為に1,500人の方をお選びし、実施するものです。ご回答いただいた内容はプライバシーに配慮し、コンピュータで統計的に処理しますので、個人のお名前、ご住所などが公表されることは絶対にございませぬ。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

令和4年8月1日

新潟市長 中原 八一

ご記入にあたってのお願い

- ・回答は、必ず宛名のご本人がご記入ください。
- ・特にことわりのない限り、全ての質問にお答えください。
該当者だけにお答えいただく質問もあります。その場合は、質問の説明に従ってお答えください。
- ・回答は、選択式の質問については、あなたのお考えに最も近い番号に○印を付けてください。
「その他」を選んだ場合は、具体的な内容をご記入ください。
- ・黒や青のボールペン、万年筆又は鉛筆で、はっきりとご記入ください。

ご記入が終わりましたら…

- ・ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて8月19日（金）までにご投函ください。
- ・封筒や回答用紙に、お名前をご記入いただく必要はありません。
- ・切手を貼る必要はありません。

本アンケートは、インターネットでもご回答いただけます

- ・次のアドレス、または右のコードからアンケート画面へお入りください。

アドレス <https://form.qooker.jp/Q/auto/ka/niigatacity/kankyo/>

→ログイン画面が表示されますので、以下のIDとパスワードを入力してお答えください。

※このIDとパスワードは、重複回答を防ぐための
ものでランダムに設定されています。個人を特定
するものではありません。



※インターネットからご回答いただく場合、本調査票の返信は不要です。

◎調査内容についてご不明な点などがありましたら、下記までご連絡ください。

新潟市 環境部環境政策課 025-226-1363（直通）

□ あなたの住んでいる周りの環境についてお答えください。

【問１】 あなたのお住まい周辺の環境についてお尋ねします。次の①～⑩の項目に関する評価について、最も当てはまるものに○印をつけてください。(それぞれあてはまるもの１つに○)

	満足	やや満足	やや不満	不満
① 緑の豊かさ	1	2	3	4
② 身近な自然（里山、水辺、動植物）への親しみやすさ	1	2	3	4
③ 空気のきれいさ	1	2	3	4
④ 香りの快適さ（悪臭がしない）	1	2	3	4
⑤ 水環境（川、湖沼、海）のきれいさ	1	2	3	4
⑥ まちの静かさ（騒音、振動が気にならない）	1	2	3	4
⑦ まちの清潔さ（ごみの少なさ）	1	2	3	4
⑧ 景色や街並みの美しさ	1	2	3	4
⑨ 歴史的・文化的な雰囲気	1	2	3	4
⑩ 市民のマナーの良さ（ごみのポイ捨てが無いなど）	1	2	3	4

【問２】 問１に関して、あなたのお住まいの周辺の環境について、非常に良い点、非常に悪い点などがありましたら、具体的にご記入ください。

(例)「緑が多く、静かな環境で快適だ」、「自動車の騒音と振動がひどい」など

□ 環境課題への新潟市の取り組みについてお答えください。

【問３】 次の①～②⑩の項目について、新潟市全体（市民や企業や行政）の環境課題として、それぞれどのような優先度をもって取り組むべきとお考えですか。あなたの考えに最も当てはまるもの（１、２、３、４）に○印をつけてください。また、各項目に関して、平成 27 (2015) 年度の状況と比べての改善傾向や、市の対策に対する評価について、最も当てはまるもの（A、B、C）に○印をつけてください。

(取組優先度、改善傾向又は対策の評価のそれぞれあてはまるもの１つに○)

	取組優先度の評価				改善傾向 又は対策の評価		
	最も優先的に取り組むべき	優先的に取り組むべき	取り組むべきだが優先度は低い	取り組む必要はない	改善した(対策を評価する)	変わらない	悪化した(対策を評価しない)
① 川や海などの水質汚濁の問題	1	2	3	4	A	B	C
② 有害物質による土壌や地下水汚染の問題	1	2	3	4	A	B	C
③ 自動車排ガスや工場の煙、PM2.5 などの大気汚染問題	1	2	3	4	A	B	C

	取組優先度の評価				改善傾向 又は対策の評価		
	最も優先的に取り組むべき	優先的に取り組むべき	取り組むべきだが優先度は低い	取り組む必要はない	改善した(対策を評価する)	変わらない	悪化した(対策を評価しない)
④ 工場や河川からの悪臭に関する問題	1	2	3	4	A	B	C
⑤ ダイオキシンなどの有害化学物質による環境汚染の問題	1	2	3	4	A	B	C
⑥ カラオケや建設工事などの騒音や振動等の問題	1	2	3	4	A	B	C
⑦ 地盤沈下に関する問題	1	2	3	4	A	B	C
⑧ ごみの不法投棄や廃棄物処理に関する問題	1	2	3	4	A	B	C
⑨ 資源の再利用・リサイクルの推進	1	2	3	4	A	B	C
⑩ 太陽光・風力発電などの再生可能エネルギーの普及・推進	1	2	3	4	A	B	C
⑪ 環境負荷の少ない交通（低公害車の普及や新都市交通システムなど）の普及・推進	1	2	3	4	A	B	C
⑫ 身近に生息する鳥・昆虫・魚などの生物の減少の問題	1	2	3	4	A	B	C
⑬ 身近にある森・林などの緑や、自然風景の減少の問題	1	2	3	4	A	B	C
⑭ 二酸化炭素などの温室効果ガスの削減	1	2	3	4	A	B	C
⑮ 気候変動に伴う影響（自然災害、生態系の変容など）の回避・緩和	1	2	3	4	A	B	C
⑯ 食品ロスの問題	1	2	3	4	A	B	C
⑰ こどもの環境教育の推進	1	2	3	4	A	B	C
⑱ 市民の環境学習・環境啓発の普及・推進	1	2	3	4	A	B	C
⑲ 市民団体や企業による環境保全活動の普及・推進	1	2	3	4	A	B	C
⑳ 環境ビジネスや新しい環境技術の普及・推進	1	2	3	4	A	B	C

【問４】 次の①～⑩の環境に関する課題を解決するためには、誰の努力が最も必要だと思いますか。
 それぞれについて、あなたの考えにあてはまるものを選んで番号に○印をつけてください。
(あてはまるもの全てに○)

	市民	企業	行政	わからない
① 生物多様性の損失	1	2	3	4
② 大気汚染	1	2	3	4
③ 水質汚染	1	2	3	4
④ 近隣からの騒音・振動	1	2	3	4
⑤ リサイクル・廃棄物処理	1	2	3	4
⑥ 化学物質による汚染	1	2	3	4
⑦ 省エネルギー・再生可能エネルギーの推進	1	2	3	4
⑧ 地球温暖化	1	2	3	4
⑨ 地域の環境美化	1	2	3	4
⑩ 食品ロス	1	2	3	4

□ 環境を良くする行動についてお答えください。

- 【問5】 次の①～⑮は環境を守るために役立つ取り組みの一例です。普段のあなたの生活にあてはめて、「はい」「いいえ」でお答えください。(番号に○印を記入)
また、「いいえ」を選んだ項目について、その取り組みができない理由を下記の1～8から一つ選んで、番号を「いいえの理由」の欄に記入ください。

	はい	いいえ	いいえ の理由
① 台所からの排水に気を付けている(例: 天ぷら油は流しへ捨てない)	1	2	
② 食品トレーや新聞紙などの資源回収に協力している	1	2	
③ 使い捨て製品の使用は、できるだけ控えている	1	2	
④ 環境にやさしい商品(エコマーク商品等)をすすんで購入する	1	2	
⑤ ごみの分別は正しく行っている	1	2	
⑥ 余分な包装は断り、ごみの減量化に努めている	1	2	
⑦ 買い物の際には買い物袋(マイバッグ)を持参する	1	2	
⑧ 野外のレジャー(山や川)などで出たごみは持ち帰る	1	2	
⑨ 山や川などからむやみに動物や植物を持ち帰らない	1	2	
⑩ 照明をこまめに消すなど節電を心がけている	1	2	
⑪ 冷暖房機器の使用の際には設定温度に気をつける	1	2	
⑫ 車を運転する際は、エコドライブを心がけている	1	2	
⑬ 近い距離の外出には、自転車や徒歩で出かける	1	2	
⑭ 車を購入する際には、低燃費・低公害車であることを考慮する	1	2	
⑮ 公共交通機関(バスや電車)を積極的に利用する	1	2	
⑯ 庭やベランダで、木や草花などの緑を育てている	1	2	
⑰ 住まいの周辺を自発的に清掃している	1	2	
⑱ 地域の環境保全活動(清掃・緑化・美化など)に参加している	1	2	

【問5の「いいえ」の理由】 ←-----

1 必要と思わない 2 必要と思うが面倒だ 3 取り組み方がわからない
4 取り組む機会がない 5 取り組む時間がない 6 費用がもったいない
7 自分だけ取り組んでも意味がない 8 取り組みたいが、行動できる環境にない

- 【問6】 環境を良くする対策を進めていくと、場合によっては現在の生活が少し不便になってしまいう場面が出てくることが考えられますが、これについて、あなたの考えに最も近いものを一つ選んで、番号に○印をつけてください。(○は一つ記入)

- 1 環境が悪くなくても生活が便利の方がよい
2 環境を良くするためには、生活が少し不便になっても仕方がない
3 その他 { }

□ 将来の新潟市の都市像についてお答えください。

【問7】 将来の望ましい新潟市の都市像（環境に関するもの）について、あなたが思うものを下の
中から三つ選んで、番号に○印を付けてください。（○は三つ記入）

- 1 水質汚濁や大気汚染、騒音、振動、悪臭などの公害のないまち
- 2 山や森林などの自然の緑が豊かなまち
- 3 田や畑などの田園の緑が豊かなまち
- 4 公園や街路樹などの都市の中の緑が豊かなまち
- 5 水遊びができるような良好な水辺環境を有するまち
- 6 多くの自然の生き物が身近に住むまち
- 7 美しい景色や景観が見られるまち
- 8 省資源・省エネルギーやリサイクルに積極的に取り組むまち
- 9 再生可能エネルギーを活用し、エネルギーの効率的な利用を推進するまち
- 10 環境教育や環境学習を積極的に取り組むまち
- 11 市民マナーが良く清掃や美化活動を積極的に取り組むまち
- 12 歴史的・文化的な雰囲気のある、うるおいのあるまち
- 13 環境にやさしい交通システムが整備され、ストレスのない移動ができるまち
- 14 環境ビジネスが盛んになり、多くの雇用が生まれるまち
- 15 その他 []

【問8】 あなたの身近な環境で、後世に残したいと思うものをお書きください。

（例）福島潟の自然、萬代橋～やすらぎ堤の水辺、のどかな田園風景、新津の里山、
角田山の自然、海辺の松林

□ あなたのことについてお伺いします。

【問 9】 あなたの性別はどちらですか。あてはまる番号に○印をつけてください。(○は一つ記入)

- 1 男 2 女

【問 10】 あなたはおいくつですか。あてはまる番号に○印をつけてください。(○は一つ記入)
(令和 4 (2022) 年 6 月 3 0 日現在の年齢でお答えください。)

- 1 20 歳未満 2 20～29 歳 3 30～39 歳 4 40～49 歳 5 50～59 歳
6 60～69 歳 7 70 歳以上

【問 11】 あなたがお住まいになっている区はどちらですか。あてはまる番号に○印をつけてください。(○は一つ記入)

- 1 北区 2 東区 3 中央区 4 江南区 5 秋葉区
6 南区 7 西区 8 西蒲区

アンケートは以上で終了です。ご協力ありがとうございました。

◎ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて 8 月 1 9 日 (金) までに、郵便ポストにご投函ください。

◎なお、パソコンやスマートフォンからでもご回答いただくことができます。
URL 及び回答用 ID・パスワードについては、1 ページ目をご覧ください。